

DAITO 新たな廃プラ対応焼却炉 2モデルを発売

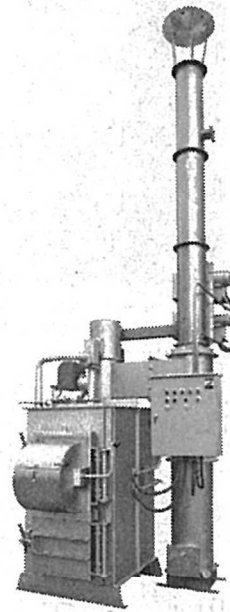
DAITO(愛知県瀬戸市)は廃プラ対応焼却炉LSシリーズの「LS Zモデル」と「LS IIモデル」を発売した。新たに開発したWカットサイクロンの搭載で消煙・集じん能力が上がり、新方

式ホットエアによって燃焼効率が増え、SDGsを意識し環境負荷の軽減策を考える中で製品化に至った。両製品とも耐火材式の

高性能タイプで、LS Zモデルは大型投入口が特長。価格はLS Zモデルが338万円(税別)、LS IIモデルが328万円(同)となっている。

建設会社や工務店が同社の廃プラ対応焼却炉を導入し、梱包(こんぼう)材などプラスチックが含まれる廃棄物を処分業者に渡す前の工程などに利用しているという。新モデル発売を機に建設関連会社へのさらなる普及を目指す。

問い合わせ先はフリーダイヤル(0120)213136。



廃プラ対応焼却炉「LS Zモデル」